



mIRaI 通信



～輝く「未来」の中に「伊里」はある～

雪景色をバックにあいさつ運動



10日は、再び「最強の寒気団」が来るとの予想通り、「晴れの国岡山」でも暖かい部類に入る東備地区でも厳しい寒さとなりました。

そんな中、10日ということで、恒例の「小中合同あいさつ運動」が行われました。後に見える山々もうっすらと雪化粧の中でのあいさつ運動でした。参加した小学生も中学生も、寒さに凍えながらもあいさつを頑張っていました。「凍え」に負けて「小声」にならないようにしっかり声を出せたかな？

「冬山に 響かせ 我らの あいさつを」和規詠…お粗末でした。



会議がいっぱい 緑陽会館は大忙し？



10日は緑陽会館が大繁盛でした。まずは午後1時半から小中合同の学校保健委員会。私は別の出張があり出席できませんでしたが、中学校の保健委員会がパワーポイントを使って活動内容を発表しました。栄養教諭や校医さんたちからも保健に関するお話をいただきました。

18時半からは、小中一貫教育校説明会。小中一貫教育推進課の川口課長がお見えになり、4月に迫った開校に向けての説明が行われました。

19時からは今年度の最後のPTA役員会でした。来年度の地区評議員を決定する時期となりました。よろしくお願ひします。何件か、承諾をいただいた議案がありますので、次回でお知らせします。



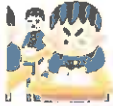
生徒の発表を聞く学校保健委員会



川口課長からの説明



PTA役員会で協議中



明日から県立特別入試



14・15日は、県立特別入学者選抜、通称「特別入試」です。

私立1期を終えたばかりですが、今回の入試の特徴は、「受検者全員が第一志望」であることと、「全ての入試の中で一番厳しい入試である」ことでしょう。

「ぜひここに入学して頑張りたい!」という思いが火花を散らす入試です。



受検する3年生に、心からのエールを送ります。火花の中から栄光をつかみ取ってきてください。

放課後学習、面接練習、作文教室…3年生は、進路実現、自己実現のためによく頑張っています。

1・2年生のみんなも、その姿から学び、近い将来の自分を想像してみましょう。

先達(先輩)の姿から学び、自己に生かしていくこと。それを「伝統」と呼びます。そして、それが過去以上のものとなった時、それを「進歩」と呼びます。「進歩」が繰り返される時、それは「進化」と呼べるのでしょうか?いつまでも進化を続けたいですね、伊里中学校。



時はすでに立春 春近し



紙面の都合で紹介が遅れてしまいましたが、暦上は「立春」がきました。春近し!です。

二十四節気 立春

初めて春の兆しが現れてくる頃のことです。この季節から数えて、最初に吹く南寄りの強い風が「春一番」です。

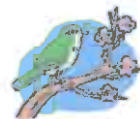
初候「東風凍を解く(とうふうこおりをとく)」2月4日~8日頃

暖かい春風が吹いて、川や湖の氷が解け出す頃。旧暦の七十二候では、この季節から「新年」が始まります。



次候「黄鶯睨皖く(うぐいすなく)」2月9日~13日頃

春の到来をつげる鶯が、美しい鳴き声を響かせる頃。かつては梅の花咲く季節、「梅花乃芳し(うめのはなかんばし)」と呼ばれていました。



今週は「Valentine's Day」

今週は嬉し恥ずかしワクワクドキドキ(苦笑)「バレンタインズデー」ですね。受検する3年生はそれどころではないでしょうが。最近社内での「義理チョコ」を廃止し、寄付に充てる動きや、「自分チョコ」「男→女チョコ」もあるとか。バレンタインも多様化のようです。ただし、学校に持って来てはいけなことは変わりはありませんよ。不要物厳禁!!



紙粘土チョコ、これも多様化の一つ?



緑陽会館でもお出迎えしました